
聴覚障害者コミュニケーションサポートツール

スピーチサポート

操作説明書

目次

インストールとアンインストール	1
1. インストール	1
1-1. ドキュメントトーク日本語音声合成エンジンのインストール	1
1-2. 音声合成エンジンの設定	2
1-3. 聴覚障害者コミュニケーションサポートツールのインストール	2
2. アンインストール	2
名称と機能	3
1. メイン画面の名称と機能	3
2. 自由入力パネルの名称と機能	4
2-1. かな入力-携帯式	4
2-2. かな入力-50音	5
2-3. 英数字	5
3. 場面別定型文パネルの名称と機能	6
4. 自作文章パネルの名称と機能	6
5. 入力設定画面の名称と機能	7
利用方法	9
1. 起動と終了	9
1-1. 起動	9
1-2. 終了	9
2. 文字入力	10
2-1. 自由入力	10
2-1-1. かな入力-携帯式	10
2-1-2. かな入力-50音	14
2-1-3. 英数字	15
2-2. 場面別定型文入力	17
2-3. 自作文章入力	18
3. 予測変換	19
4. 音声読み上げ	19
5. 場面別定型文の更新	19
6. 自作文章の記憶と削除	19
7. 自作文章タイトルの変更	21
8. ショートカットキー一覧	22
手書き入力	23
動作環境	26

インストールとアンインストール

本章では聴覚障害者コミュニケーションサポートツールのインストールとアンインストール方法を説明します。

1. インストール

1-1. ドキュメントトーカ日本語音声合成エンジンのインストール

- (1) ドキュメントトーカ日本語音声合成エンジン（32bit 版）のインストーラを起動します。



- (2) インストーラに従ってインストールを行います。

※64bit 版の Windows をお使いの場合

ドキュメントトーカ日本語音声合成エンジン 64bit 版アップデートをインストール必要があります。

（ドキュメントトーカ日本語音声合成エンジン 32bit 版がインストールされていないとアップデートは動作しません）

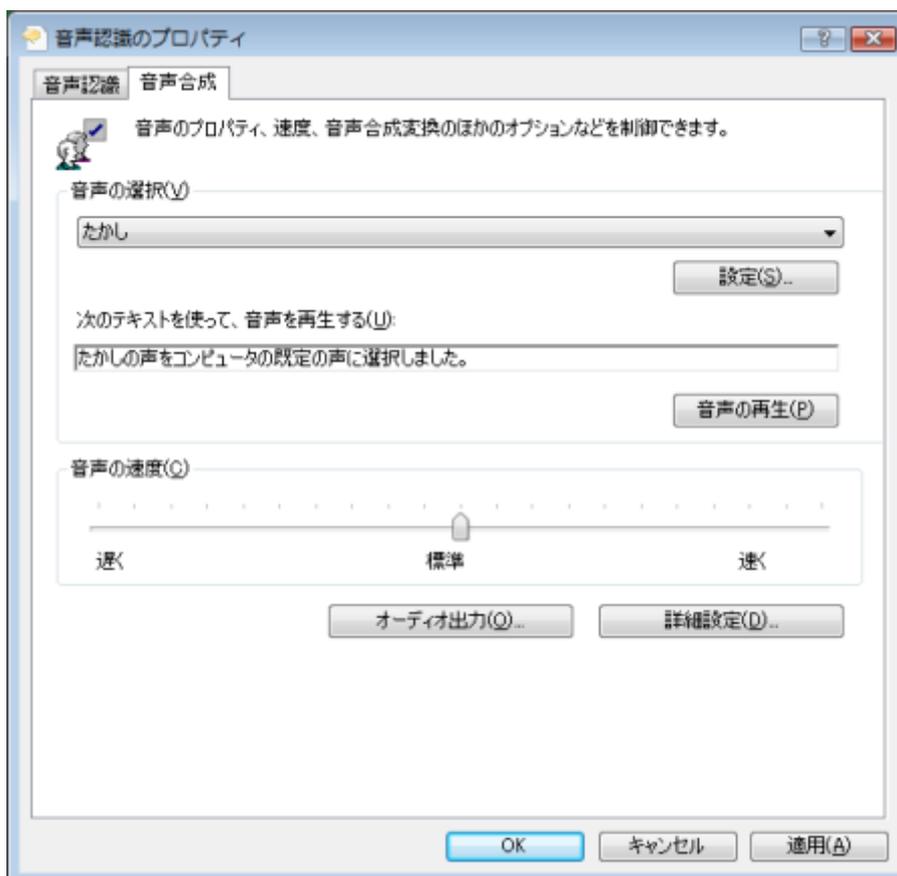
- (1) ドキュメントトーカ日本語音声合成エンジン 64bit 版アップデートを起動します。



- (2) インストーラに従ってインストールを行います。

1-2. 音声合成エンジンの設定

- (1) コントロールパネルより「音声合成」（Windows XP の場合は「音声認識」）を選択し、音声合成エンジンの設定画面を表示します。



- (2) 「音声の選択」より、音声を選択します。「たかし」「けいこ」「太郎」「花子」「小太郎」「はなちゃん」「ロボ太郎」「ロボ子」の中から好みの音声を選択してください。
- (3) 「音声の速度」より、音声の再生される速度を変更します。
- (4) 「OK」ボタンまたは「適用」ボタンを押して設定を保存します。

1-3. 聴覚障害者コミュニケーションサポートツールのインストール

- (1) スピーチサポートのインストーラを起動します。



- (2) インストーラに従ってインストールを実行します。

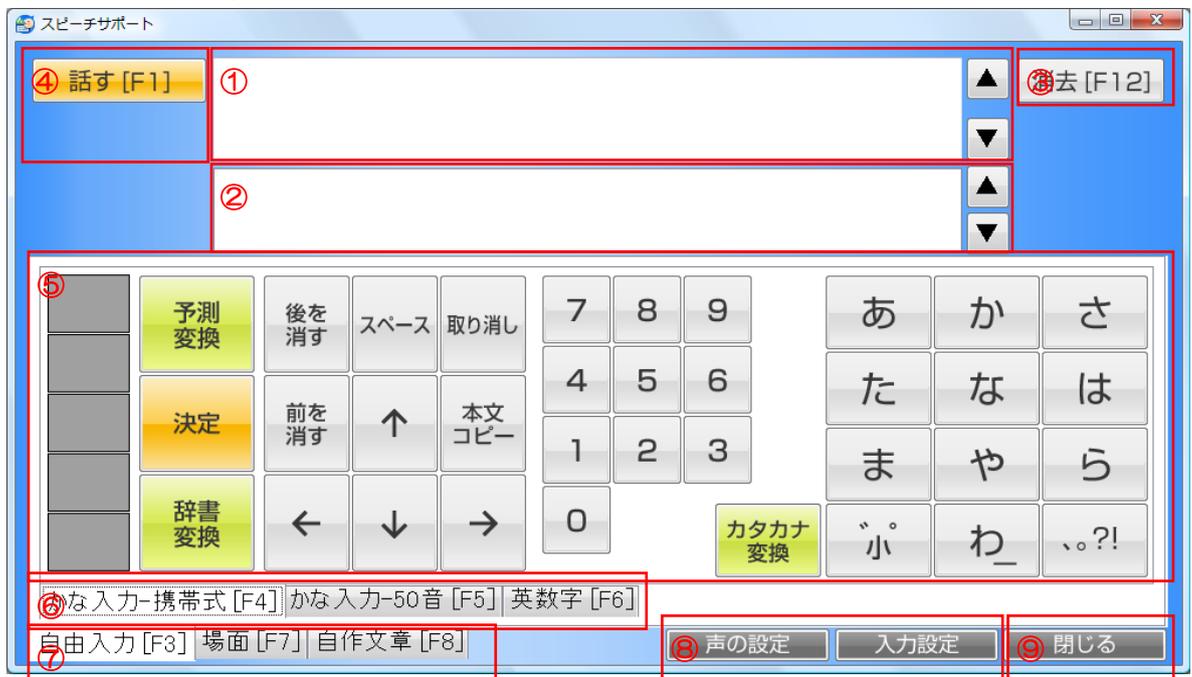
2. アンインストール

コントロールパネルの「プログラムと機能」（Windows XP の場合は「プログラムの追加と削除」）から「ドキュメントトーカ日本語音声合成エンジン」「スピーチサポート」を削除します。

名称と機能

本章では各部の名称と機能を説明します。

1. メイン画面の名称と機能



①文章入力欄

入力した文章を表示します。「▲」「▼」により、文章をスクロールします。

②候補一覧

予測候補を表示します。「▲」「▼」により、候補をスクロールします。

③消去ボタン

文章入力欄の文章を削除します。

④話すボタン、一時停止ボタン、再生ボタン、停止ボタン

文章入力欄の文章を読み上げます。読み上げ中は「一時停止」ボタンと「停止」ボタンを表示します。また、一時停止中は「再生」ボタンと「停止」ボタンを表示します。

⑤メインパネル

文字入力方法に応じたボタンなどを表示します。

⑥自由入力切り替えタブ

自由入力の方法を切り替えます。

かな入力-携帯式、かな入力-50音、英数字の3つの入力方法が利用できます。

⑦文字入力方法切り替えタブ

文字の入力方法を切り替えます。

自由入力、場面別定型文、自作文章の3つの入力方法が利用できます。

⑧声の設定ボタン、入力設定ボタン

声の設定（1-2. 音声合成エンジンの設定画面）、入力設定画面を表示します。

⑨閉じるボタン

スピーチサポートを終了します。

2. 自由入力パネルの名称と機能

2-1. かな入力-携帯式



①あ～わ（50音のあ段）、記号ボタン

文字を入力します。

②濁点／半濁点／小文字ボタン

未確定の文字への濁点／半濁点の付加、小文字／大文字の切り替えを行います。

③カタカナ変換ボタン

未確定の文章をカタカナに変換します。

④0～9 ボタン

数字を入力します。

⑤各行の文字ボタン

文字を入力します。50音の各段に対応する文字を表示します。

（あ段のボタンを押した場合は、「あ」「い」「う」「え」「お」を表示します。）

⑥予測変換ボタン

候補一覧にカーソルを移動し、予測候補を選択できるようにします。

⑦決定ボタン

未確定の文字を決定します。また、選択中の予測候補を決定します。

⑧辞書変換ボタン

未確定の文字を漢字に変換します。

⑨後を消すボタン

カーソルの右側にある文字を削除します。

⑩前を消すボタン

カーソルの左側にある文字を削除します。

⑪スペースボタン

スペースを入力します。

⑫取り消しボタン

操作を取り消します。

⑬本文コピーボタン

文章入力欄の文書のコピーします。

⑭矢印ボタン

カーソルを移動します。

2-2. かな入力-50音



① かな-50音ボタン

文字を入力します。

② 小文字濁点ボタン

未確定の文字への濁点／半濁点の付加、小文字／大文字の切り替えを行います。

2-3. 英数字



① 英数字ボタン

文字を入力します。

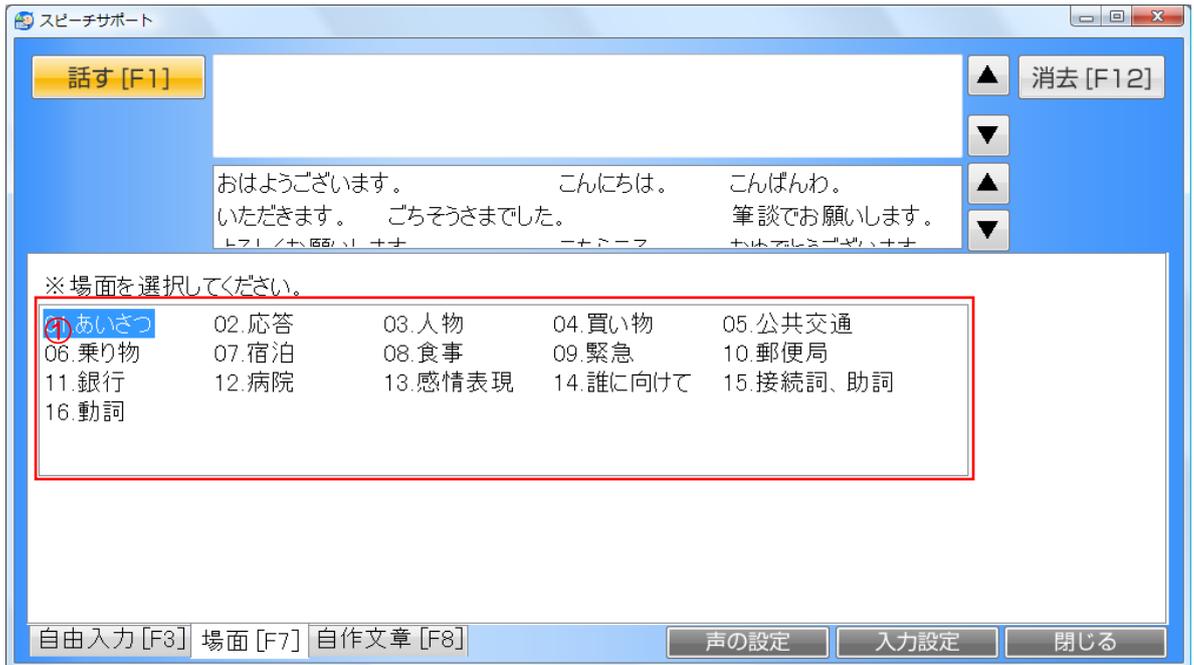
② 大文字ボタン

英字ボタンのラベルを大文字に切り替えます。

③ 小文字ボタン

英字ボタンのラベルを小文字に切り替えます。

3. 場面別定型文パネルの名称と機能

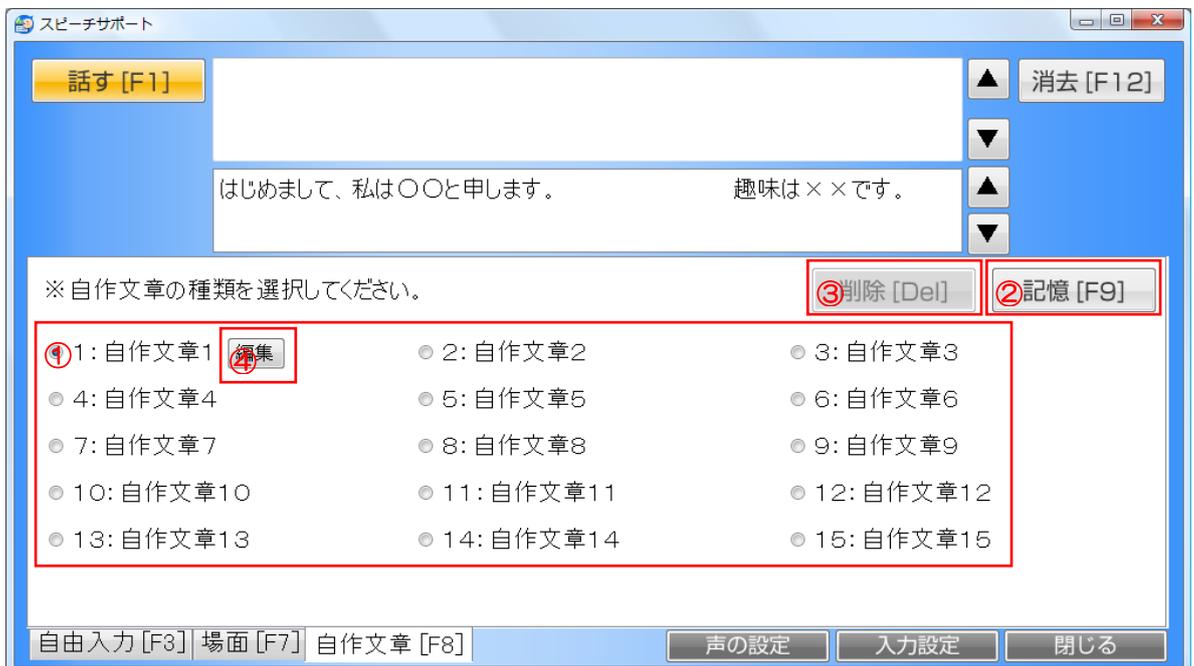


①場面一覧

場面を表示します。

選択した場面の定型文を候補一覧に表示します。

4. 自作文章パネルの名称と機能



①自作文章一覧

自作文章を表示します。

選択した自作文章に記憶されている文章を候補一覧に表示します。

②記憶ボタン

文章入力欄の文章を自作文章に記憶します。

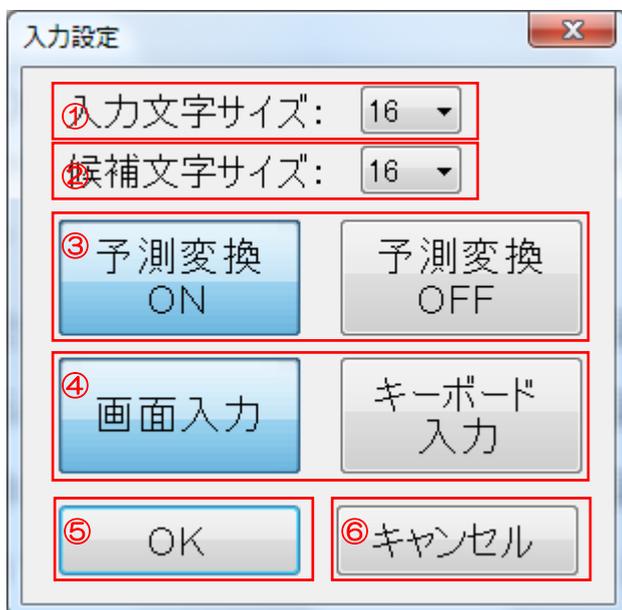
③削除ボタン

候補一覧で選択されている文章を自作文章から削除します。

④編集ボタン

自作文章タイトルを編集します。

5. 入力設定画面の名称と機能



①入力文字サイズ

文章入力欄の文字サイズを変更します。

②候補文字サイズ

候補一覧の文字サイズを変更します。

③予測変換 ON／予測変換 OFF

予測変換機能の使用の有無を切り替えます。

④画面入力／キーボード入力

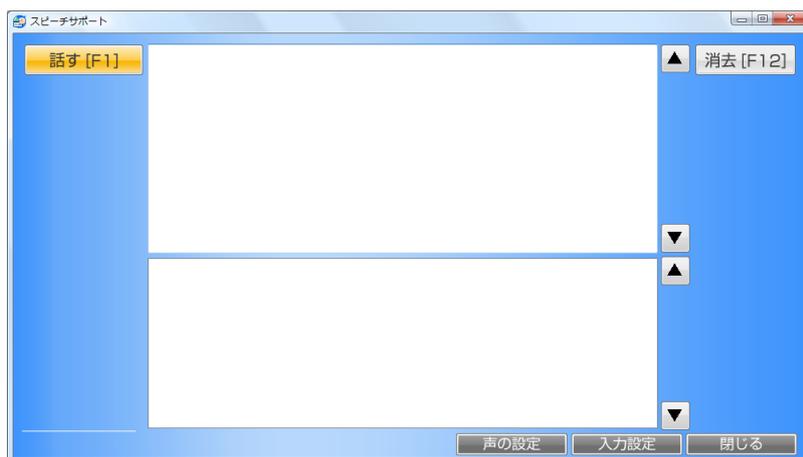
メインパネルの表示の有無を切り替えます。

画面入力を選択した場合は、メインパネルを表示します。



キーボード入力を選択した場合は、メインパネルを表示しません。

この場合、予測変換以外の機能は利用できなくなります。



⑤OK ボタン

設定内容を反映します。

⑤キャンセルボタン

設定内容をキャンセルします。

利用方法

本章ではスピーチサポートの利用方法を説明します。

1. 起動と終了

1-1. 起動

- (1) デスクトップ上の「スピーチサポート」アイコンまたはスタートメニュー「すべてのプログラム」－「スピーチサポート」－「スピーチサポート」からアプリケーションを起動します。



- (2) メイン画面が表示されます。



1-2. 終了

画面右上の「×」ボタン、または右下の「閉じる」ボタンを押します。

2. 文字入力

2-1. 自由入力

「かな入力-携帯式」「かな入力-50音」「英数字」の3つ方法で文字を入力することができます。

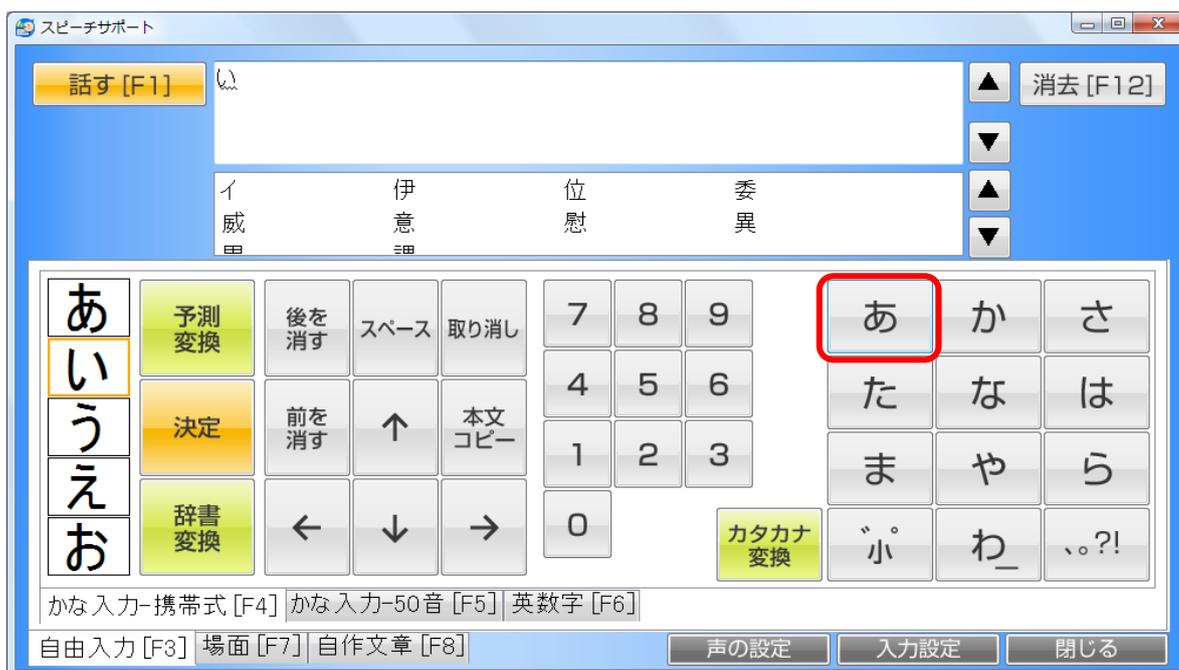
2-1-1. かな入力-携帯式

50音のあ段のボタンを何回か押し、1つの文字を入力します。例えば、「う」を入力する場合は、「あ行（あいうえお）」の3番目なので「あ」ボタンを3回押します。

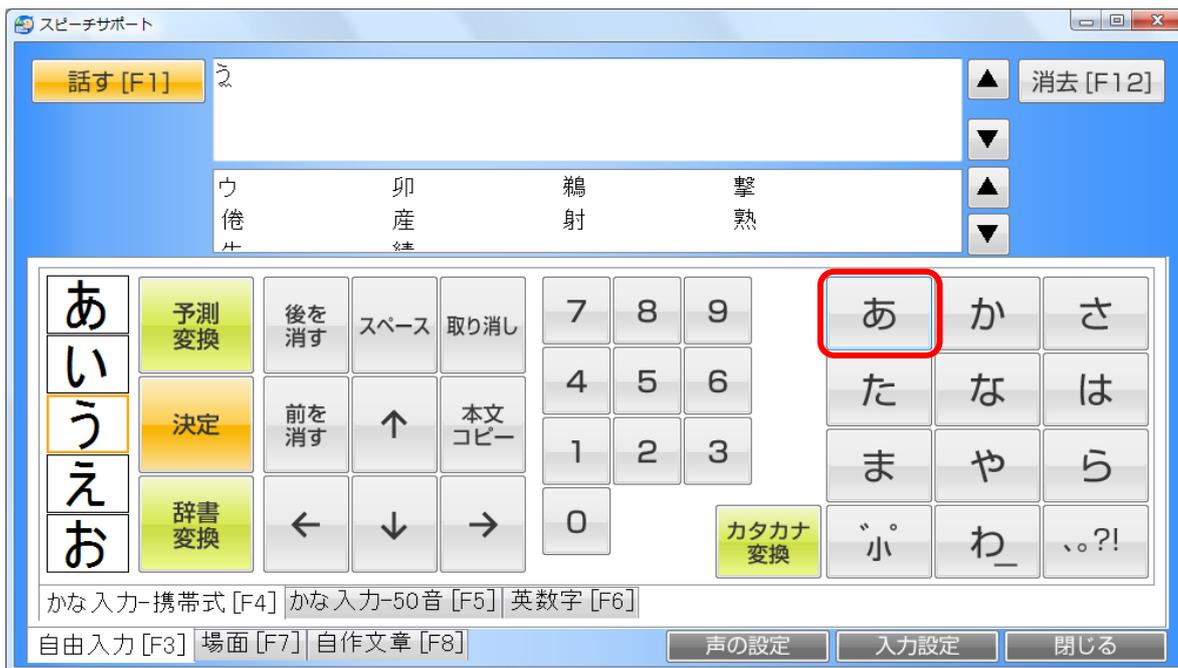
(1) 「あ」ボタンを押します。(1回目)



(2) 「あ」ボタンをもう1度押します。(2回目)



(3) 「あ」ボタンをさらにもう1度押します。(3回目)



(4) 「決定」ボタンを押します。文章入力欄に文字が入力されます。



また、画面左側の各行の文字ボタンを利用することで、ボタンを押す回数を少なく文字を入力することができます。例えば、「う」を入力する場合は、「あ」ボタン1回と「う」ボタンを1回押します。

(1) 「あ」ボタンを押します。



(2) 「う」ボタンを押します。



(3) 「決定」ボタンを押します。文章入力欄に文字が入力されます。



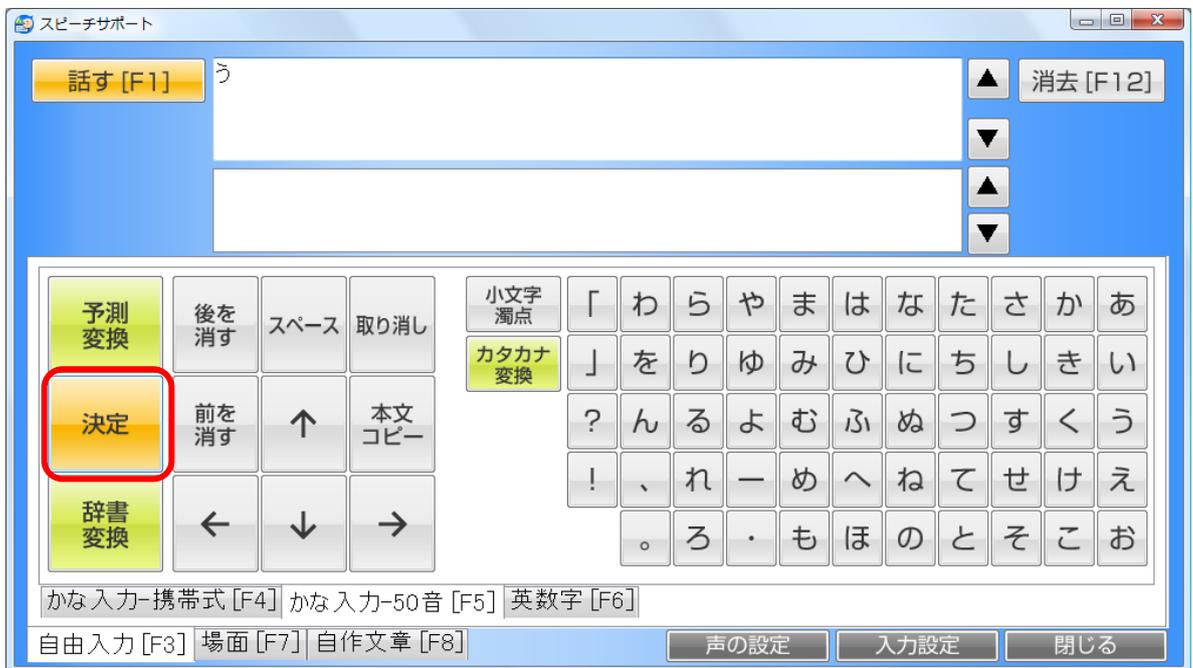
2-1-2. かな入力-50音

ひらがな 50音のボタンを押し、文字を入力します。例えば、「う」を入力する場合は、「う」ボタンを1回押します。

- (1) 「う」ボタンを押します。



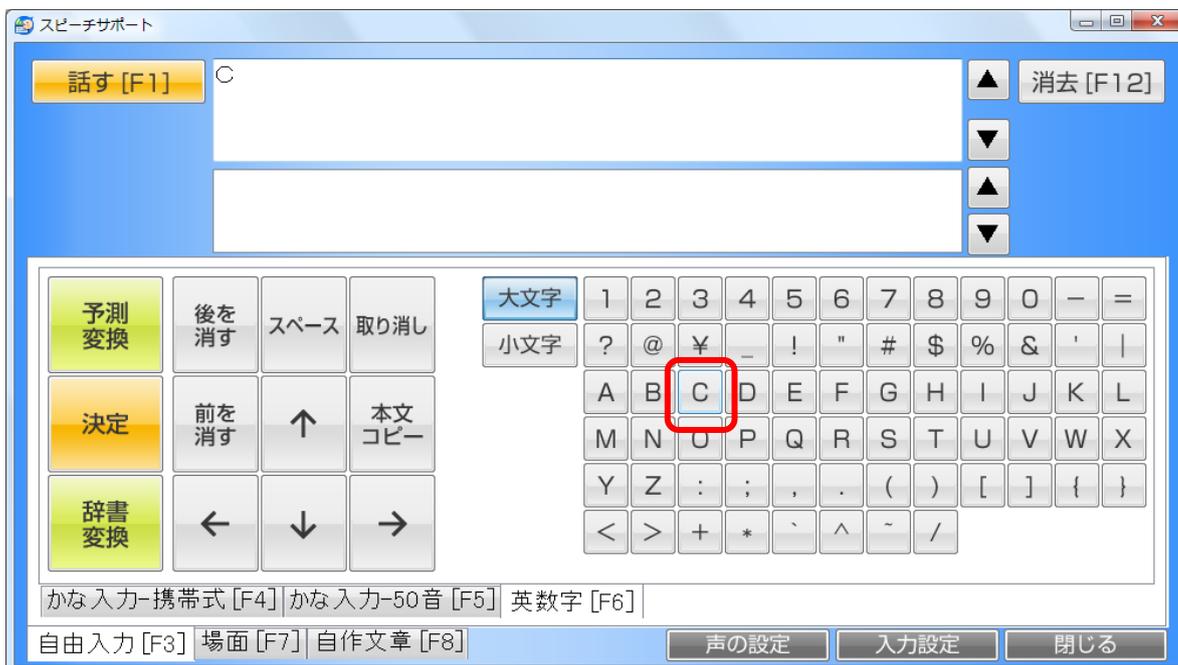
- (2) 「決定」ボタンを押します。文章入力欄に文字が入力されます。



2-1-3. 英数字

英数字ボタンを押し、文字を入力します。例えば、「C」を入力する場合は、「C」ボタンを1回押します。

- (1) 「C」ボタンを押します。文章入力欄に文字が入力されます。

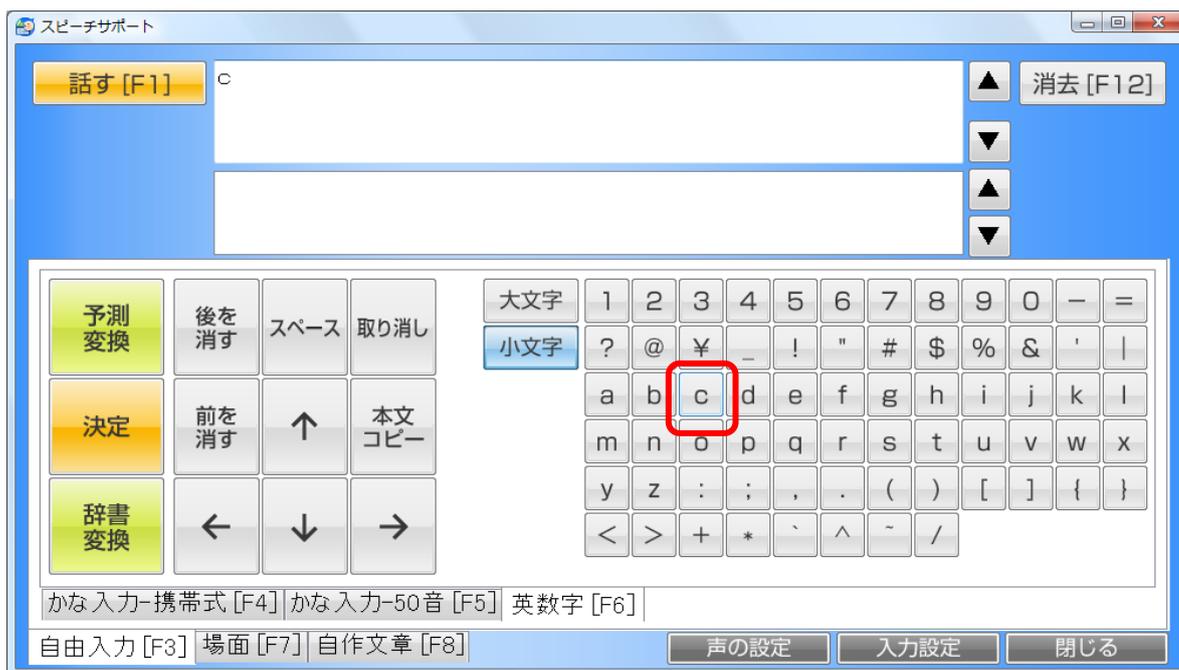


また、小文字の「c」を入力する場合は、「小文字」ボタン1回と「c」ボタンを1回押します。

- (1) 「小文字」ボタンを押します。英字ボタンのラベルが小文字に切り替わります。



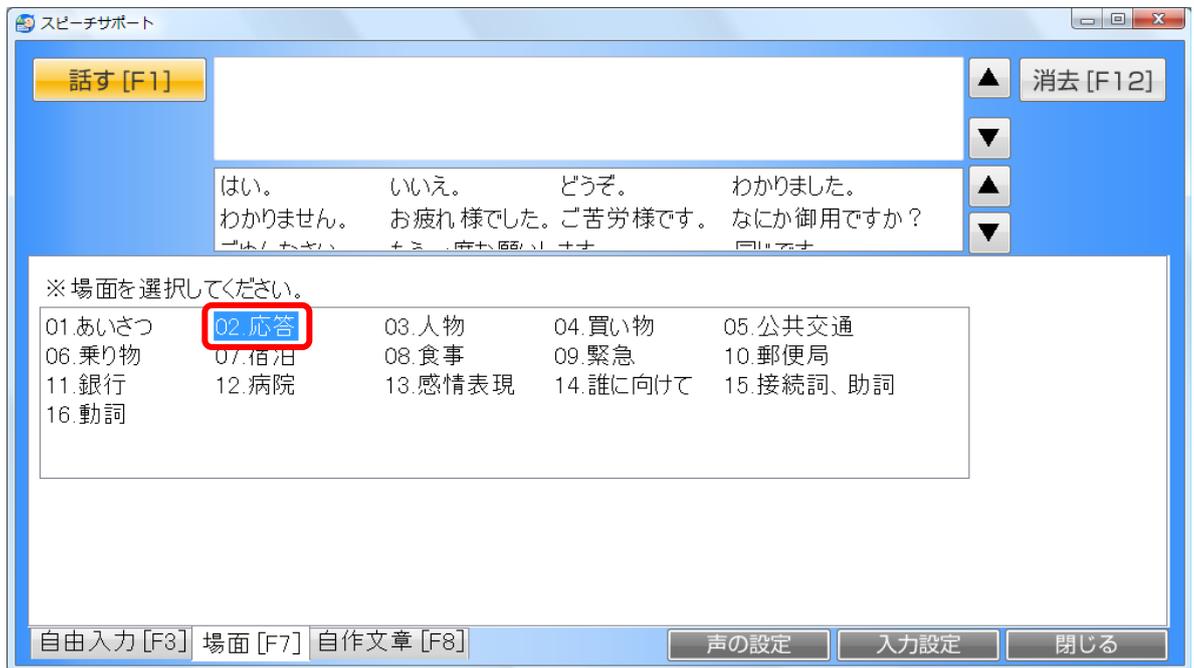
(2) 「c」ボタンを押します。文章入力欄に文字が入力されます。



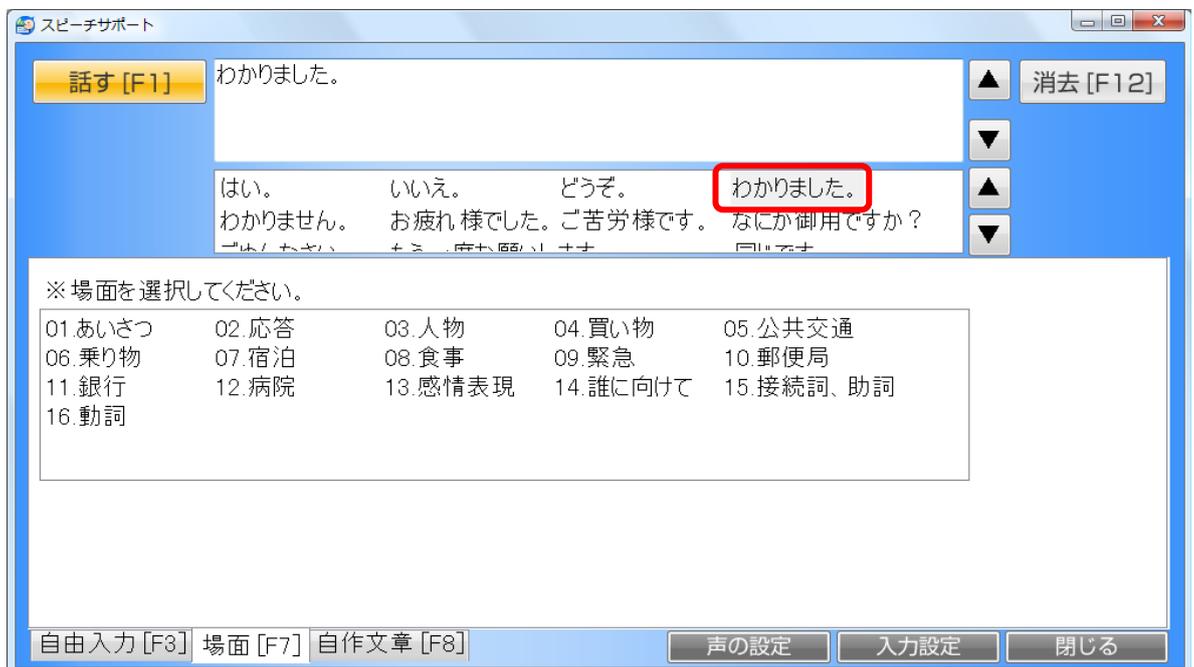
2-2. 場面別定型文入力

場面別定型文を利用して文字を入力することができます。

- (1) 場面を選択します。選択した場面の定型文が候補一覧に表示されます。



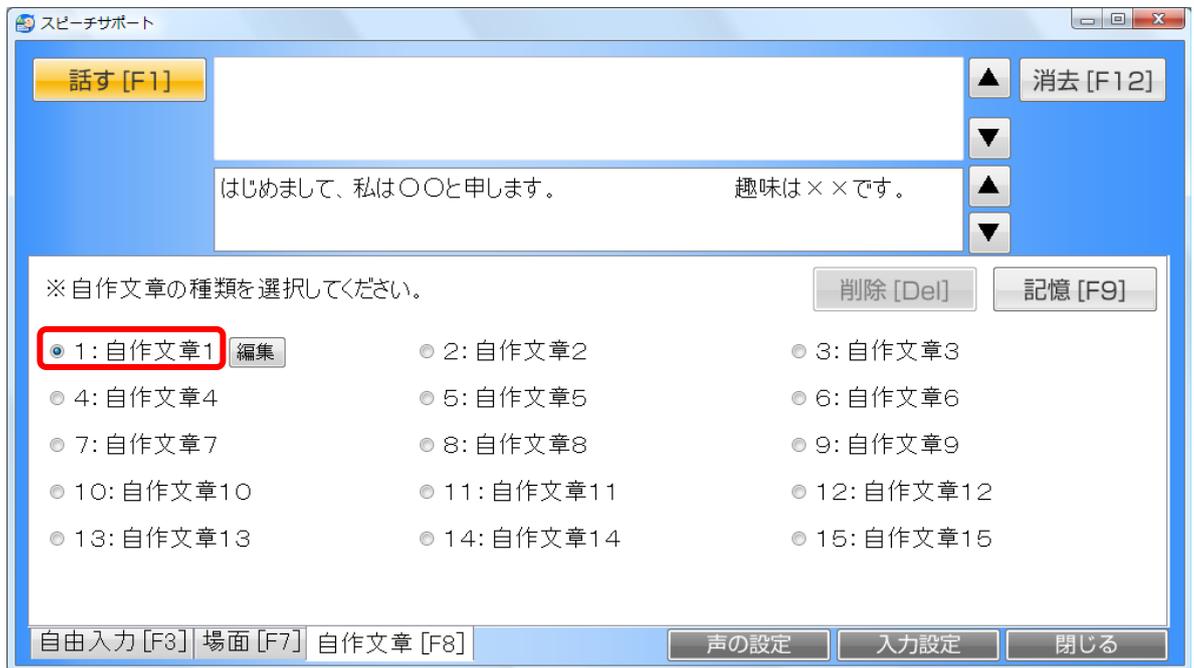
- (2) 候補一覧から候補を選択します。文章入力欄に文字が入力されます。



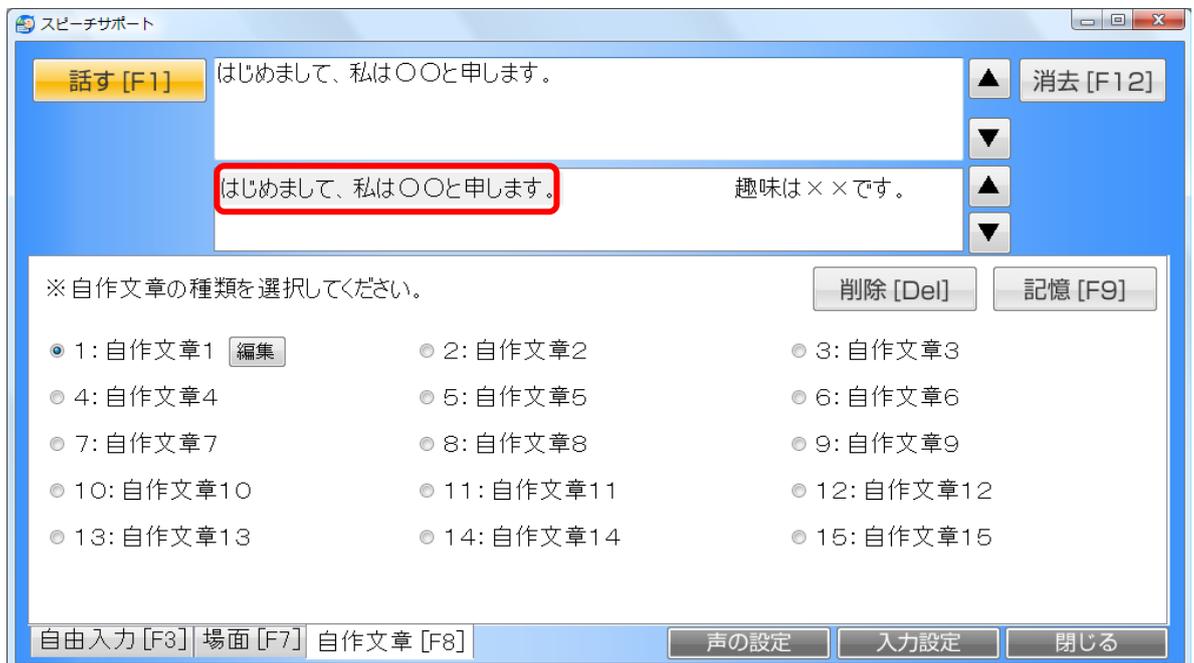
2-3. 自作文章入力

自作文章を利用して文字を入力することができます。

- (1) 自作文章を選択します。選択した自作文章に記憶されている文章が候補一覧に表示されます。



- (2) 候補一覧から候補を選択します。文章入力欄に文字が入力されます。



3. 予測変換

文章を入力する時に、1文字入力するだけでその文字に対する用語を予測する機能や、選択した用語に続く用語を予測する機能があります。このため、少ない文字入力ですぐ簡単に文章を作成することができます。

予測した用語は使用頻度の高い順で候補一覧に表示され、選択すると文章入力欄に候補が入力されます。また、場面別定型文入力、自作文章入力では、予測変換は使用できません。

4. 音声読み上げ

「話す」ボタンを押すと、文章入力欄の文章を読み上げます。

文章入力欄にカーソルがある場合は、その位置から読み上げを開始します。

5. 場面別定型文の更新

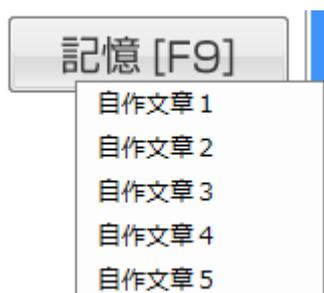
以下のディレクトリに場面別定型文テキストファイルを作成することで、場面別定型文を更新することができます。

※テキストファイルのファイル名に場面名、内容に定型文を改行区切りで保存してください。

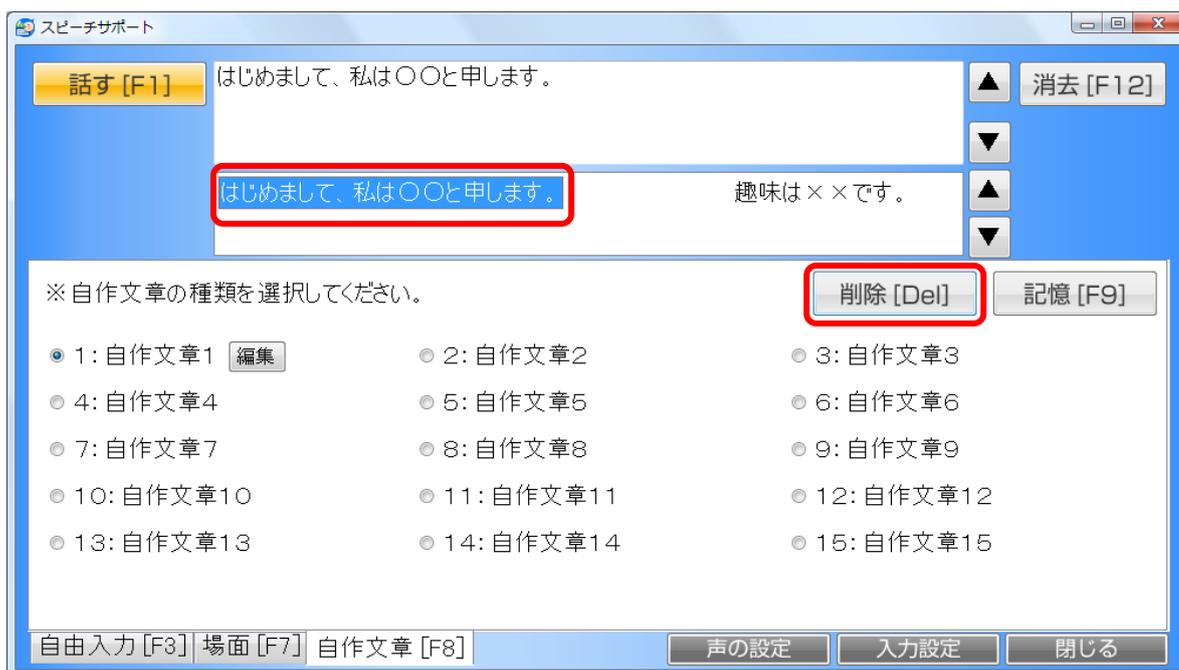
OS	場面別定型文の保存先
Windows XP	C:\¥Documents and Settings¥[ユーザ名]¥Application Data¥SpeechSupport¥場面別定型文
Windows Vista Windows 7	C:\¥Users¥[ユーザ名]¥AppData¥Roaming¥SpeechSupport¥場面別定型文

6. 自作文章の記憶と削除

「記憶」ボタンを押し、自作文章を選択することにより、文章入力欄の文章を記憶することができます。



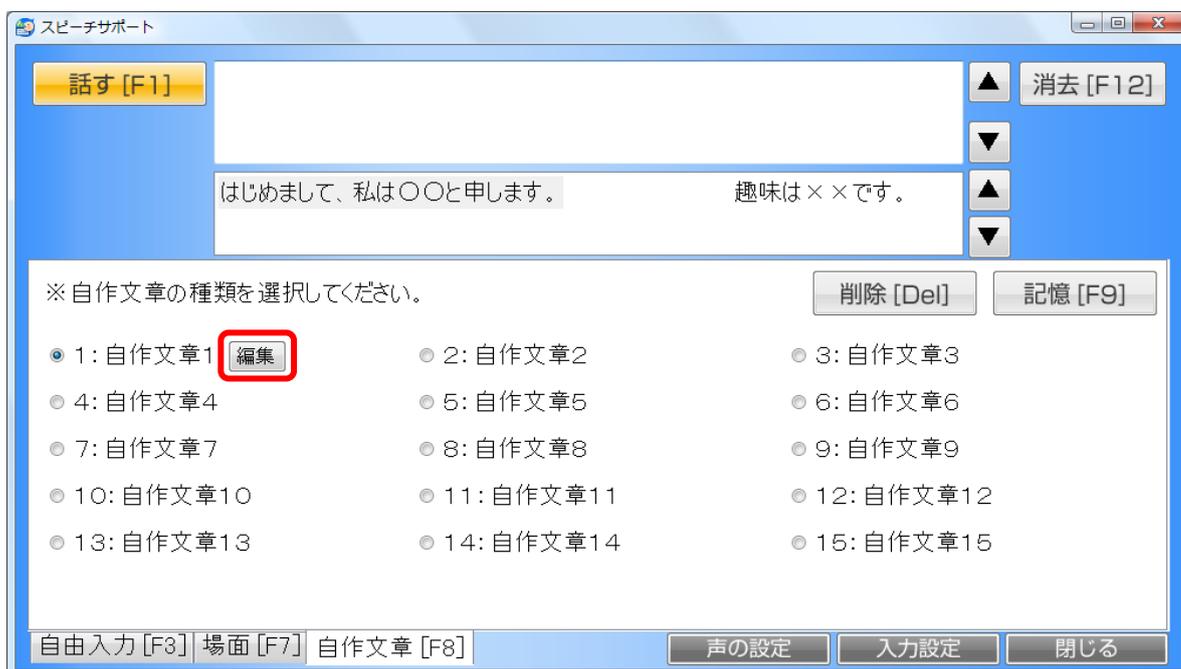
また、候補一覧より候補を選択している状態で、「削除」ボタンを押すと、記憶している文章を自作文章から削除することができます。



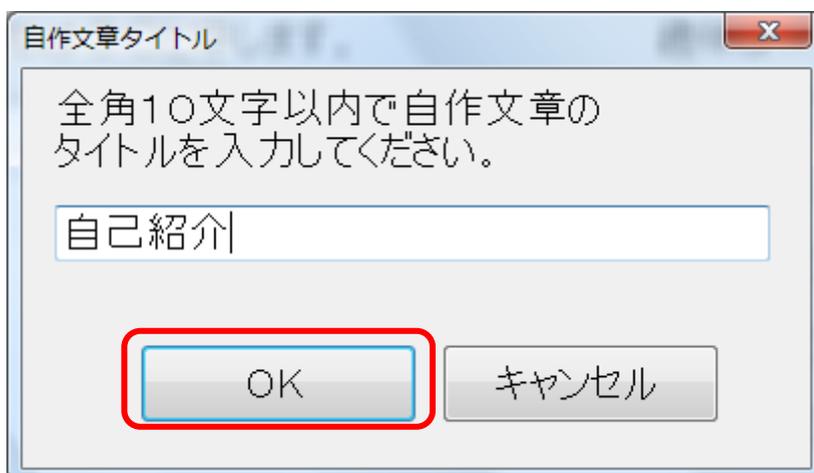
7. 自作文章タイトルの変更

自作文章のタイトルを変更することができます。

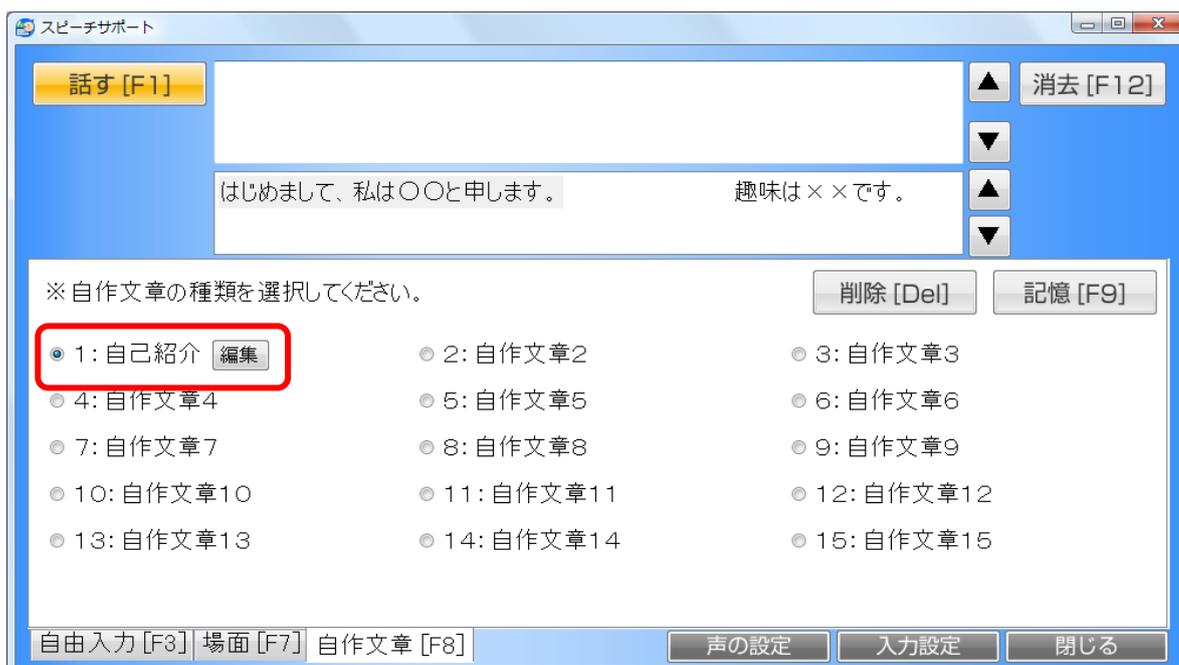
- (1) 「編集」ボタンを押します。自作文章タイトル変更ダイアログが表示されます。



- (2) タイトルを入力し、「OK」ボタンを押します。



(3) 自作文章タイトルが変更されます。



8. ショートカットキー一覧

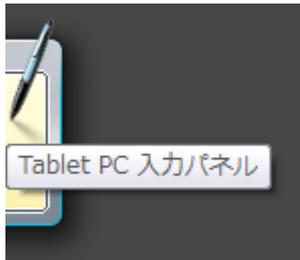
F1	音声読み上げ開始、一時停止、再生
F2	音声読み上げ停止
F3	文字入力方法の切り替え（自由入力を選択）
F4	自由入力の切り替え（かな入力-携帯式を選択）
F5	自由入力の切り替え（かな入力-50音を選択）
F6	自由入力の切り替え（英数字を選択）
F7	文字入力方法の切り替え（場面別定型文入力を選択）
F8	文字入力方法の切り替え（自作文章入力を選択）
F9	自作文章の記憶
F10	予測変換のON/OFFの切り替え
F11	※なし
F12	文章入力欄の文章を消去
Alt + F4	スピーチサポートを終了

手書き入力

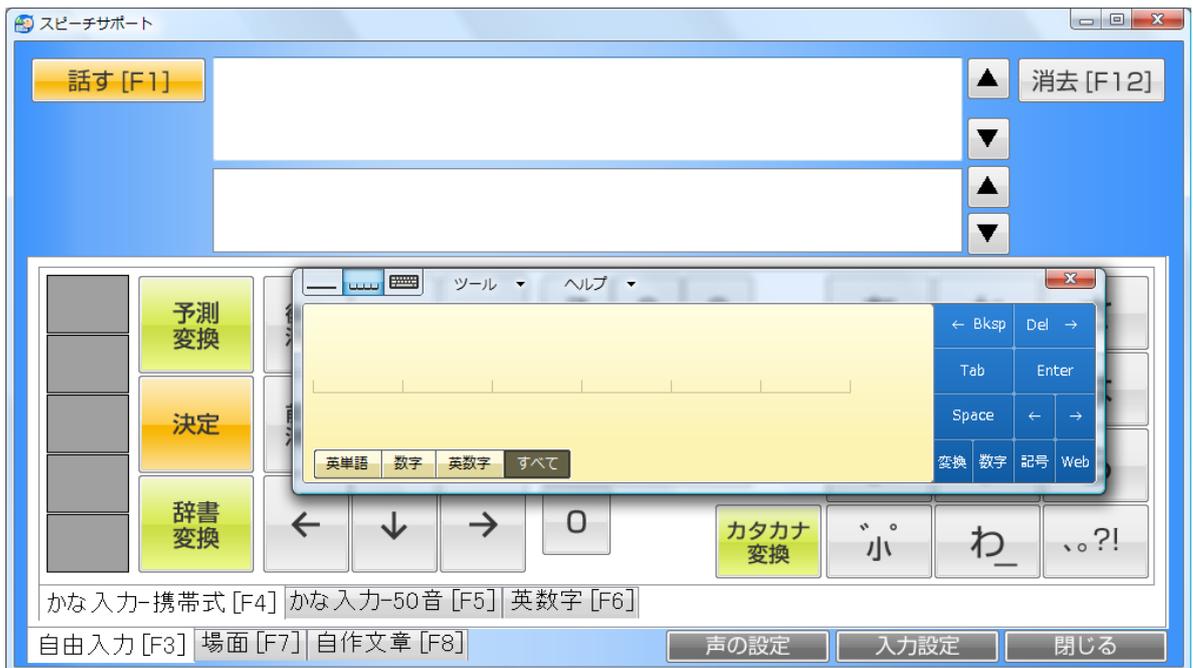
Windows XP Tablet PC Edition および Windows Vista (Home Premium 以上) が搭載されている場合は、手書き入力を利用することができます。(Windows XP では利用できません)

※具体的な操作方法等は Windows が提供するマニュアルやヘルプ等をご覧くださいませよう願いたします。

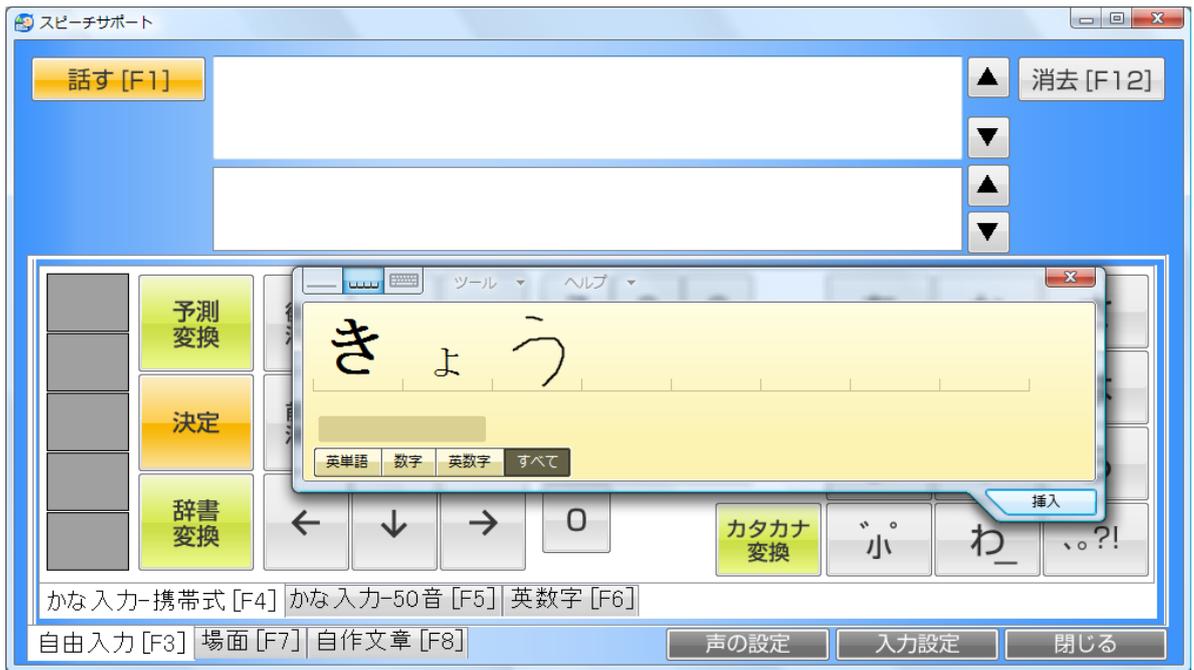
- (1) 画面左端の Tablet PC 入力パネルをタップすると、スライドして入力パネルが開きます。



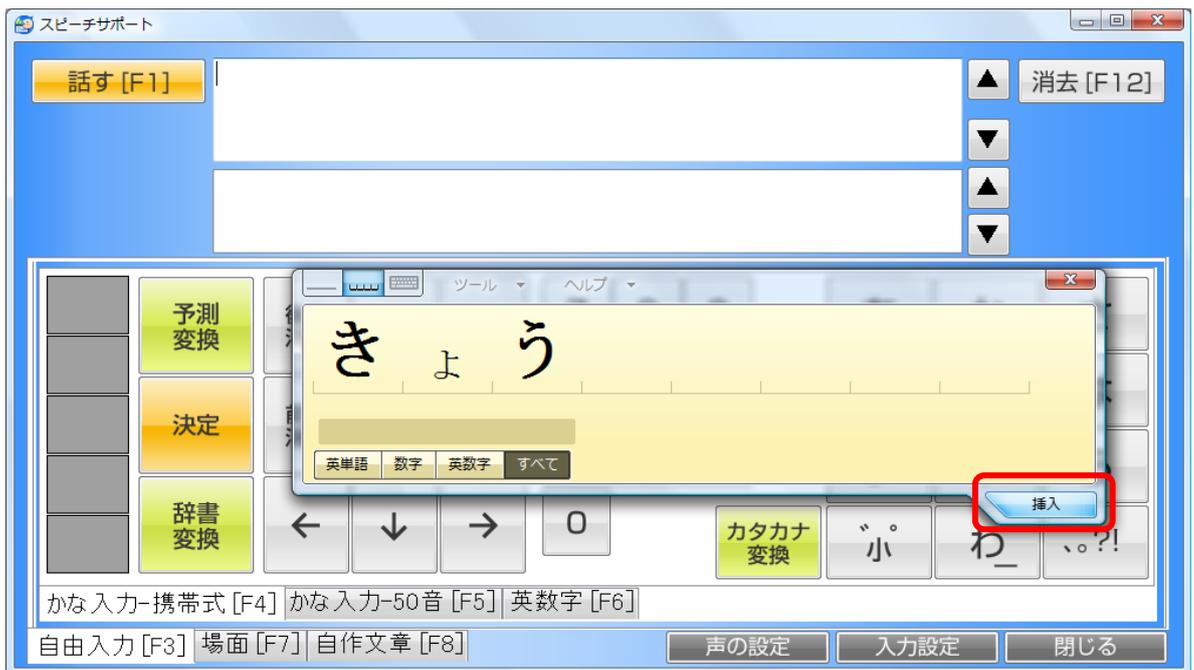
- (2) Tablet PC 入力パネルが表示されます。



(3) Tablet PC 入力パネルに文字を書きます。



(4) 「挿入」ボタンを押します。



(5) 文章入力欄に文字が入力されます。



動作環境

(1) ハードウェア

Windows XP、Windows Vista、Windows 7 の各日本語版が動作する環境

※但し、手書き文字入力機能は Windows XP では利用できません

(2) ソフトウェア

Microsoft .NET Framework 3.0

Microsoft .NET Framework 3.0 日本語 Language Pack

ドキュメントトーカ日本語音声合成エンジン

<http://www.createsystem.co.jp/DTalkerSapi1.html>

(3) 予測変換用辞書データ

ICOT 形態素辞書

<http://www.icot.or.jp/ARCHIVE/Museum/IFS/abst/033-J.html>

作者：(財) 新世代コンピュータ技術開発機構 (ICOT)

語数：約 15 万語